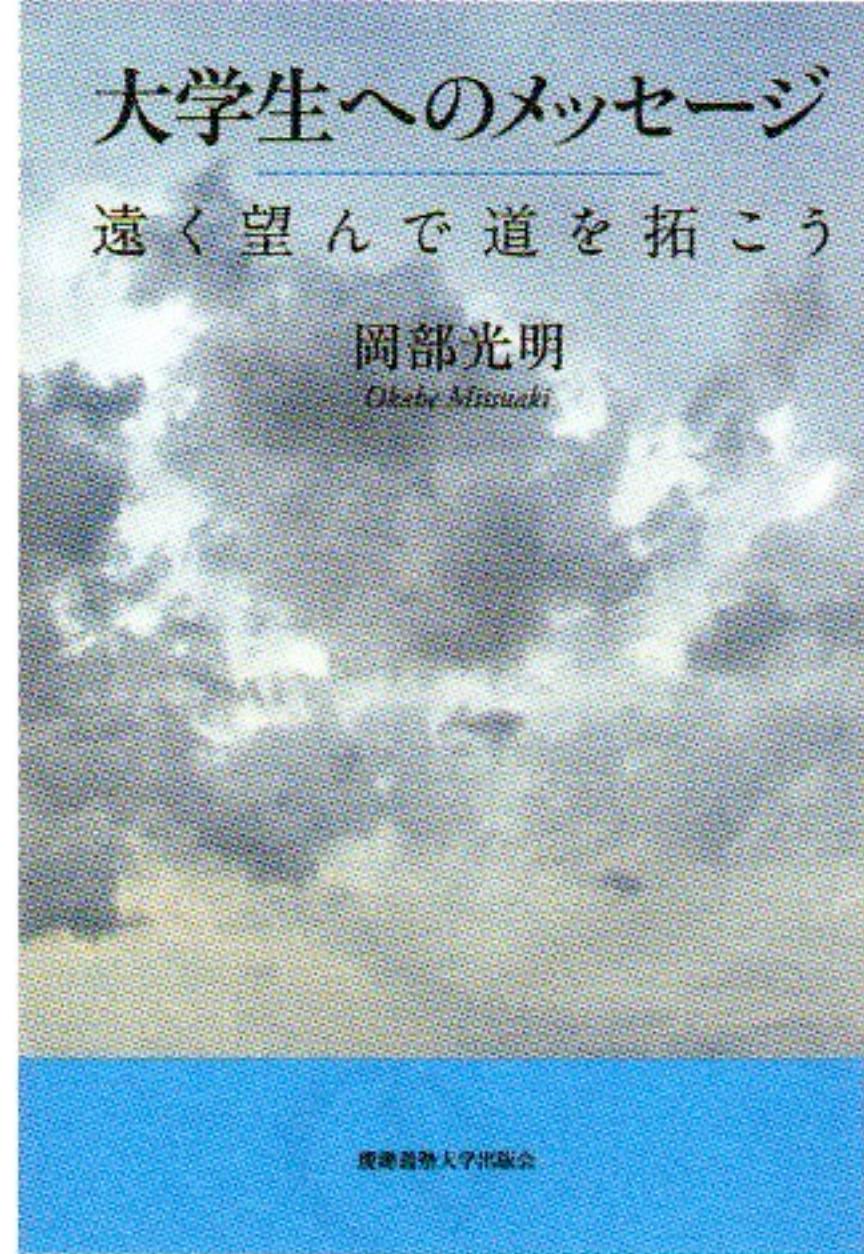


教育・研究者、岡部光明氏を讃える

岡部氏は第一級の研究者であるが、ここでは教育者として素晴らしい人であるということを敢えて強調したい。なによりも本書のような「大学生へのメッセージ」という書物を出版する気になられたことから、そのことが伺える。

良き研究者、良き教育者という両者の特質を備えた人は、学者の数は大勢いる中で希少価値であり、岡部氏はこれに該当する。多くはどちらかに優れているか、あるいは両方ともダメという人も少なからずいる世界である。

岡部氏とは同僚の時期があった。日本銀行の金融研究所で研究第一課長をされていた頃、私はそこの客員研究員だったからである。大変おだやかな性格でありながら、学問・研究には厳しい方で、切磋琢磨した。それ以来の親しいつきあいをさせていただいている。



大学生へのメッセージ

遠く望んで道を拓こう
岡部光明 著
(国際学部教授)
慶應義塾大学出版会
435頁／2,940円

しばらくして銀行を離れられ、学究の道に入られた。ご本人によると、大学卒業のとき学者になりたい希望が強かつた。でもまわりに押されてとりあえず日銀に入つたが、学界に戻ることとなり、私は天職に就かれたと思う。研究の道に人生半ばで入ることはハンデがあるが、それを乗り越えるべく大変な努力をされた。アメリカ、イギリス、オーストラリアの一流大学で研究・教育生活を送られたのであり、努力の賜物である。

本書を読むと、前職の慶應義塾大学、そして現職の明治学院大学での教育に、熱心かつ真摯に取り組んでおられる姿が、ひしひしと伝わってくる。このような素晴らしい先生の下で育てられた学生は、非常に恵まれた教育を受けたと言えることは確実である。

(同志社大学教授 橋木俊詔)

BOOKS

2010
APRIL
No.456

白金通信 No.456
Shirokane Tsushin

2010年4月1日発行
発行 白金通信編集部
明治学院大学 広報室